【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成27年4月23日(2015.4.23)

【公表番号】特表2014-510075(P2014-510075A)
【公表日】平成26年4月24日(2014.4.24)
【年通号数】公開・登録公報2014-021
【出願番号】特願2013-557068(P2013-557068)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　49/00　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/53　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/48　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/543　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　21/64　(2006.01)
Ａ０１Ｋ　67/027　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　49/00　Ａ
Ｇ０１Ｎ　33/53　Ｙ
Ｇ０１Ｎ　33/48　Ｐ
Ｇ０１Ｎ　33/543　５７５
Ｇ０１Ｎ　21/64　Ｆ
Ａ０１Ｋ　67/027

【手続補正書】
【提出日】平成27年3月5日(2015.3.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
治療用抗体に対して好ましく応答する傾向があるがん患者を同定するための非侵襲的方法であって、
（ａ）少なくとも１つの所定の波長の励起光を前記患者の所定領域へと方向付けるステップと、
（ｂ）蛍光標識された抗体から放射される、（ａ）の所定の波長から識別可能な波長を有する放射光を受容し、これにより、前記抗体に対して好ましく応答する傾向があるがん患者を同定するステップと
を含み、
前記がん患者が、蛍光標識された形態にある前記治療用抗体を、同定前に施された患者であり；
患者に由来する組織試料中の腫瘍細胞のサブセットをエクスビボにおいて検出するステップをさらに含み、前記患者が、蛍光標識された抗体を、前記組織試料の摘出前に施された患者である方法。
【請求項２】
前記患者が、がんを患うと診断された患者である、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
前記患者の前記所定領域が、前記患者の少なくとも乳房、肝臓、腎臓、膀胱、肺、前立腺、または膵臓を含む、請求項１または２に記載の方法。

【請求項４】
前記がんが乳がんである、請求項１から３のいずれか一項に記載の方法。
【請求項５】
前記蛍光標識が、量子ドット剤、蛍光染料、ｐＨ感受性蛍光染料、電圧感受性蛍光染料、および蛍光標識されたマイクロスフェアからなる群から選択される、請求項１から４のいずれか一項に記載の方法。
【請求項６】
前記対象が、治療有効用量の前記抗体を、同定前に施されている、請求項１から５のいずれか一項に記載の方法。
【請求項７】
前記細胞のサブセットが、直接的または間接的免疫組織化学により検出される、請求項１から６のいずれか一項に記載の方法。
【請求項８】
前記免疫組織化学が、以下のステップ：
（ａ）前記組織試料を、免疫組織化学に適する条件下で用意するステップ；
（ｂ）場合によって、前記組織試料を固定するステップ；
（ｃ）抗体、およびこれにより、細胞のサブセットを、直接的または間接的に検出するステップ
を特徴とする、請求項７に記載の方法。
【請求項９】
がん患者が、異種移植片腫瘍モデルである、請求項１から８のいずれか一項に記載の方法。
【請求項１０】
前記異種移植片腫瘍モデルが、腫瘍を含む、請求項９に記載の方法。
【請求項１１】
前記腫瘍が、ヒトに由来する、請求項１０に記載の方法。
【請求項１２】
前記異種移植片腫瘍モデルが、マウス、ラット、モルモット、ハムスター、またはヒト以外のサルである、請求項９から１１のいずれか一項に記載の方法。
【請求項１３】
－　前記異種移植片腫瘍モデルにおいて、前記治療用抗体を、前記異種移植片腫瘍モデル内のその標的に結合させた後で、近赤外蛍光イメージング（ＮＩＲＦ）により検出するステップと；
－　前記治療的に有効な抗体を前記異種移植片腫瘍モデル内の前記標的に結合させた後で、最も強い蛍光シグナルを示す異種移植片腫瘍モデルを選択するステップと
をさらに含む、請求項９から１２のいずれか一項に記載の方法。
【請求項１４】
前記異種移植片腫瘍モデルが、蛍光標識された治療用抗体を、前記抗体を検出する前に投与される、請求項９から１３のいずれか一項に記載の方法。
【請求項１５】
治療用抗体に対して好ましく応答する傾向があるがん患者を同定するためのキットであって、
（ａ）少なくとも１つの所定の波長の励起光を前記患者の所定領域へと方向付けるための手段と、
（ｂ）蛍光標識された抗体から放射される、（ａ）の所定の波長から識別可能な波長を有する放射光を受容するための手段であって、これにより、前記抗体に対して好ましく応答する傾向があるがん患者を同定するための手段と
を含み、
前記がん患者が、蛍光標識された形態にある前記治療用抗体を、同定前に施された患者であり；

患者に由来する組織試料中の腫瘍細胞のサブセットをエクスビボにおいて検出するための手段をさらに含み、前記患者が、蛍光標識された抗体を、前記組織試料の摘出前に施された患者であるキット。